

みなさんこんにちは。まず、自己紹介をします。私は大川翔子と申します。中国から来ました。五年間日本に住んでいます。しかし、よく中国に帰るので日本語はあまり上手ではありません。この五年間でいろいろな事を経験し、少しずつ日本の文化と生活習慣を理解することができるようになりました。

日本に来てびっくりした事があります。レストランで冬なのに水の中に氷が入っています。中国では夏でも氷は入っていません。日本では外がとても寒いのに子供たちは半ズボンをはいています。中国では子供でも、ももひきをはいています。このように、いろいろ驚いた事がたくさんあります。

私が日本に来た時、日本語が全く分かりませんでした。「おはようございます」も知りませんでした。スーパーや市役所や駅で私が困っていると、みなさん親切に教えてくれました。そのとき私は全く日本語がわからなかったのに、生活する上で困る事はありませんでした。

おととしから私は友達で紹介してくれた沼南公民館で日本語を勉強し、日本の文化を学んでいます。先生はみんな「ボランティア」です。私の娘は昨年日本に来ました。最初私の娘も日本語が全く分かりませんでした。そして学校にすぐ、ボランティアの日本語の先生がきてくれました。娘の先生は、娘のためにいろいろ教えてくれました。みなさんは親切だしやさしい熱心です。私はとても感激しました。

私はいま「ボランティア」という単語をよく知っています。私の主人は日本の青年海外協力隊の一人です。以前ブータンで専門学校の先生を二年間していました。主人の弟も海外協力隊の一人です。そして昨年ボリビアから日本に戻りました。私は皆とても素晴らしいと思っています。

日本に来た私の感想は、中国人でも日本人でもブータン人でもみんなは地球人です。だれか困る事があったら、みんな手伝ってくれると信じています。

私は今日本で、かぞくとたのしくくらしています。

みなさん ありがとうございます。